

ビスマス試験紙 (MN90733)

取扱説明書

国内総発売元

株式会社 アイシス

大阪市東淀川区西淡路1-1-36

TEL:06-6325-1406 FAX:06-6328-8995

ご使用前に必ず熟読いただき正しく使用してください。不注意/誤った使用方法・保管方法による不具合、カタログおよび下記《取扱上の注意》を含めた各種注意事項を順守されていない場合は責任および保証の一切を負いません。

《取扱上の注意》

1. 試験紙に触れる際は必ず研究用手袋を装着してください。指示薬により皮膚に炎症を起こす恐れがあります。
2. 測定後の試験紙の変色は、時間経過によって変化する場合があります。

《使用法》

1. 必要数の試験紙をプラスチックケースから取り出し、直ちに容器の蓋を閉めます。
2. pH1 未満に調整した塩酸サンプル溶液を試験紙に 1 滴滴下します。
3. ビスマスイオン (Bi^{3+}) の存在で黄白色試験紙に赤橙色のスポットが、少量の場合には赤橙色のリングが現れます。極少量の場合は変色が持続しないため直ちに判定を行います。試験紙が黄白色のままの場合はビスマスが存在していないことを示します。
※検出限界：60mg/L の Bi^{3+}

《妨害》

- いくつかの金属イオンにより試験紙が黄色に変色することがありますが、ビスマスイオンの判定には影響ありません。
- 3 価鉄イオン (Fe^{3+}) が多量に存在するとビスマスイオンのスポット付近に黒色のリングが現れます。
- 硝酸 (HNO_3) は検出感度に影響を及ぼすため溶液に含まれる硝酸濃度を 2%以下にします。

《後始末》

使用後の試験紙や廃液は絶対に下水へ流さず、各自治体の条例に従い廃棄してください。

《保管》

日光および高温多湿に晒さず乾燥した+30℃以下の冷暗場所に保管し、開封後は使用期限に関わらず速やかに使用してください。